



西川農水相辞任

政治資金問題で引責

後任に林前農水相



林芳正氏

西川公也農林水産相(72)
衆院比例北関東は23日

夕、自身が代表を務める自
民党支部の政治資金問題の
責任をとって安倍晋三首相
に辞表を提出した。首相は
辞任を了承し、後任に林芳
正前農水相(54)を充てる。
第2次安倍内閣発足後は、
昨年10月の小淵優子前経済

産業相(41)、松島みどり前
法相(58)に続く閣僚辞任と
なった。
首相は辞表受理後、官邸
で記者団に対し「私は『職
を全うしてもらいたい』と
お願いしたが、西川氏の意
思は固かった」とし、「任

命責任は私にある。国民に
おわびしたい」と述べた。
また、農協改革や環太平洋
戦略的経済連携協定(TP
P)交渉への影響について
は「後任の林氏は政策に精
通しており、全く遅滞はな
い」と否定した。



安倍晋三首相に辞表を提出し、記者団の質問に答える西川公也農林水産相—23日午後、首相官邸(酒巻俊介撮影)

西川氏をめぐっては、代
表を務める政党支部が、農
水省から補助金交付が決ま
っていた砂糖業界の関係団
体から100万円の献金を
受けていたことや、国の補
助金交付が決定した選挙区
内の木材加工会社から30
0万円の献金を受けていた
ことが相次いで発覚。野党
側が国会で追及していた。
西川氏は辞表提出後、官
邸で記者団に対し、辞任理
由について「農政改革をや
るときに、内閣に迷惑をか
けられない」と述べ、国会
審議への影響などを考慮し
たと説明。自身の政治資金
問題に関しては「全部説明
はできたし、法律に触れる
ことはない」と強調した。
ただ、首相は23日の衆院
予算委員会で、西川氏の政
治資金問題について「国民
から十分に納得をいただい
ていないのも事実だ」と述
べ、西川氏に説明責任があ
ると指摘していた。